

素材生産動向（概要） - 令和7年10月見通し -

令和7年10月20日
北海道森林管理局
（担当：資源活用第一課）

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する（総合）振興局
全道	579	201	138	69%	
札幌地区	122	50	38	76%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	126	50	32	64%	上川、留萌、宗谷
北見地区	80	32	24	75%	オホーツク
帯広地区	160	34	15	44%	十勝、釧路、根室
函館地区	91	35	29	83%	渡島、檜山、後志

（注）事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。
調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者を除いた数。

【10月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、9月実績の154.4千m³と比べ、10月見通しは6.2千m³減の148.2千m³となっています。
前月実績と比較すると、札幌地区以外で減る見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「増える」が29%、「変わらない」が38%、「減る」が33%となっています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が9%、「並み」が75%、「不調」が16%で、DIは引き続きマイナスの値を示しています。
樹材種別に見ると一般材は昨年4月から引き続き「並み」～「やや不調」の見通しで、原料材は「並み」～「やや順調」の見通しとなっています。
- 「4.素材生産動向の事由」は「通常の変動」以外では、減の事由の件数が多く、「労働力不足」、「天候不順」、次に「丸太注文の減少」が多くなっています。

1. 素材生産量

（単位：千m³）

区 分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	【148.6】	148.2	-6.2	【42.0】	45.5	6.1	【17.5】	22.1	-0.5	【32.0】	32.5	-6.6	【33.4】	24.3	-2.4	【23.7】	23.8	-2.8
	154.4			39.4			22.6			39.1			26.7			26.6		

（注）前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

2. 素材生産量の増減

（単位：％）

区 分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	32	29	-3	35	24	-11	22	25	3	32	33	1	45	40	-5	32	18	-14
変わらない	45	38	-7	42	40	-2	69	53	-16	18	25	7	33	13	-20	50	41	-9
減 る	23	33	10	23	26	3	9	22	13	50	42	-8	22	47	25	18	41	23

3. 素材生産動向

(1) 全般

(単位：％)

区 分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
やや順調	15	9	-6	23	16	-7	6	0	-6	17	9	-8	0	0	0	22	13	-9
並み	64	75	11	58	74	16	76	84	8	72	77	5	78	72	-6	48	66	18
やや不調	19	15	-4	15	10	-5	18	16	-2	11	14	3	17	21	4	30	21	-9
極めて不調	2	1	-1	4	0	-4	0	0	0	0	0	0	5	7	2	0	0	0

(注) 各区分に回答した事業体の構成比

(2) 樹材種

(単位：回答数)

区 分	全 道							札幌地区							旭川地区						
	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材
極めて順調	1	1	0	0	2	2	4	1	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0
やや順調	7	6	4	8	9	16	12	3	4	1	3	4	7	5	1	0	1	2	0	1	1
並み	37	56	35	27	33	52	38	13	17	14	12	13	17	16	8	10	2	3	6	10	8
やや不調	13	16	12	13	10	6	10	3	4	4	4	0	0	1	2	4	1	0	2	2	1
極めて不調	5	1	1	5	1	0	1	1	0	0	3	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1

(単位：回答数)

区 分	北見地区							帯広地区							函館地区						
	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材	カラマツ 一般材	トドマツ 一般材	その他N 一般材	L 一般材	カラマツ 原料材	N 原料材	L 原料材
極めて順調	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1
やや順調	1	1	1	2	1	2	3	1	0	0	0	3	4	3	1	1	1	1	1	2	0
並み	7	15	4	4	6	11	7	4	7	5	8	5	8	5	5	7	10	0	3	6	2
やや不調	4	2	2	4	4	4	4	2	3	3	3	2	0	1	2	3	2	2	2	0	3
極めて不調	0	1	1	0	0</																

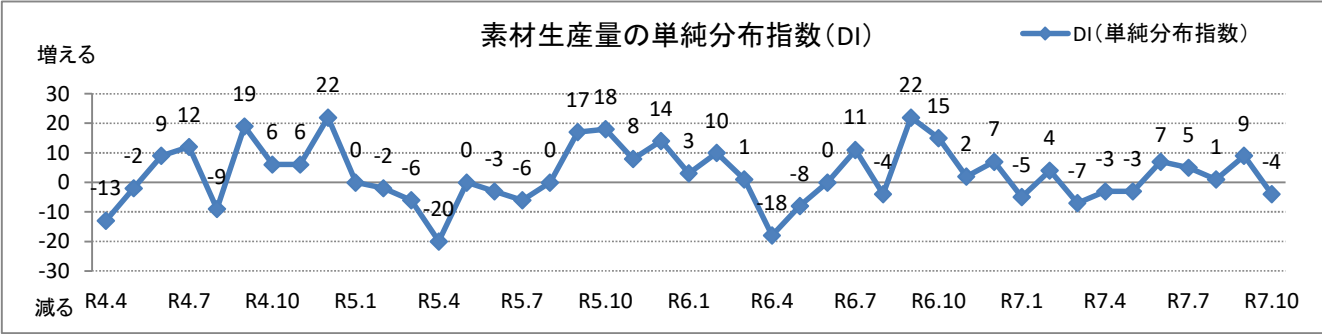
4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	2	0	1	2	47	0		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	7	4	11	2	1	10	36	1

(注) 該当するものについて複数回答

(参考)



※「素材生産量の単純分布指数(DI)」とは
アンケート調査の回答においてプラス(増える)見通しとマイナス(減る)見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

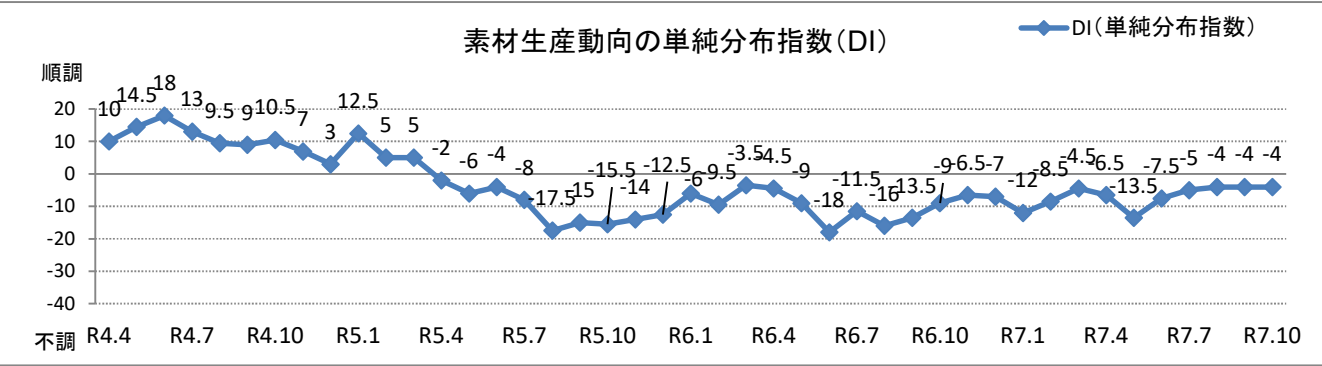
令和7年10月

区分	有効回答数	構成百分率
増える	40	29%
変わらない	52	38%
減る	46	33%
合計	138	100%

素材生産量の単純分布指数(DI)

= 29% - 33%

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数



※「素材生産動向の単純分布指数(DI)」とは
アンケート調査の回答においてプラス(極めて順調、やや順調)の選択肢とマイナス(やや不調、極めて不調)の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

令和7年10月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	0	0%
やや順調	10	9%
並み	82	75%
やや不調	17	15%
極めて不調	1	1%
合計	110	100%

素材生産動向の単純分布指数(DI)

= 0% + $\frac{9\%}{2}$ - ($\frac{15\%}{2}$ + 1%)

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

【国有林からのお知らせ】

【令和7年9月期販売結果及び令和7年10月期販売について】

○令和7年度（立木の部）

（単位：m³ 円/m³）

地区別	署 別	9月期立木販売(公売)結果						10月期立木販売(公売)		
		【主伐】			【間伐】			主伐 間伐別	数量	入札日
		公売数量	落札数量	単価	公売数量	落札数量	単価			
札幌	石狩	2,057	1,793	300	1,239	0		主・間	14,381	10/21
	空知	2,025	2,025	4,099				間	36,651	10/30
	胆振東部									
	日高北部									
	日高南部									
旭川	北空知	196	0		609	0				
	留萌北部							主・間	6,111	10/23
	留萌南部	1,601	0		493	0		間	493	10/24
	上川北部	1,422	0		10,050	0		主・間	16,399	10/22
	宗谷	3,045	0		9,299	0		主・間	2,559	10/30
	上川中部							主・間	3,723	10/31
	上川南部	3,626	0		2,506	0				
北見	網走西部	7,600	653	692	12,428	1,529	692	主・間	2,374	10/16
	西紋別				5,819	0				
	網走中部	965	965	3,938	19,233	5,350	1,832	主・間	13,604	10/15
	網走南部	598	0		14,891	1,801	2,265	主・間	12,887	10/20
帯広	根釧西部				13,525	7,601	2,184	間	12,068	10/27
	根釧東部				3,207	2,840	2,141			
	十勝東部				14,375	9,598	1,592			
	十勝西部									
	東大雪				9,603	3,084	4,488	間	10,477	10/30
函館	後志				4,029	4,029	1,018			
	檜山							主・間	20,041	10/20
	渡島	1,174	0		23,502	5,640	1,686	間	17,792	10/30
計		24,309	5,436		144,809	41,472			169,561	

○令和7年度（素材の部）

（単位：m³）

地区別	署 別	9月期(委託)		10月期 入札 予定
		素材委託 販売結果	入札日	
札幌	石狩	2,131	5日	16日 (木)
	空知	4,237	(金)	
	胆振東部	352	25日	
	日高北部	1,368	(木)	
	日高南部	718	の2回	
旭川	北空知	181	17日 (水)	21日 (火)
	留萌北部	63		
	留萌南部	620		
	上川北部	758		
	宗谷	2,129		